

1

令和7年11月19日審議		
申請者	外部研究員	上田 裕一
2025-39		激しい異常行動を伴う発作で長期入院していたが施設連携で手術に至り発作消失し退院できた焦点てんかん一例
研究の概要	今回、精神科病院で長期にわたり行動障害との鑑別が困難であった発作性のエピソードが、当院で長時間ビデオ脳波検査によりてんかん発作であることが判明し、その後多施設間連携による手術適応の検討後、外科的治療の奏功により発作消失し精神科病院退院に至った症例を経験したため報告する。	
判定	承認	本申請は承認された。